

平成31年度高知県公立学校教員採用候補者選考審査
筆記審査（専門教養）

高等学校 看護

受審番号		氏名	
------	--	----	--

【注意事項】

- 1 審査開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見ないでください。
- 2 解答用紙（マークシート）は2枚あります。切り離さないでください。
- 3 解答用紙（マークシート）は、2枚それぞれに下記に従って記入してください。
○ 記入は、HBの鉛筆を使用し、該当する○の枠からはみ出さないよう丁寧にマークしてください。

マーク例 (良い例) 
(悪い例)   

- 訂正する場合は、消しゴムで完全に消してください。
- 氏名、受審する教科・科目、受審種別、受審番号を、該当する欄に記入してください。

また、併せて、右の例に従って、受審番号をマークしてください。

受 審 番 号				
万	千	百	十	一
1	2	3	4	5
○	○	○	○	○
●	○	○	○	○
○	●	○	○	○
○	○	●	○	○
○	○	○	●	○
○	○	○	○	●

記入例

(受審番号12345の場合)

- 4 解答は、解答用紙（マークシート）の解答欄をマークしてください。例えば、解答記号 ア と表示のある問いに対して b と解答する場合は、下の(例)のようにアの解答欄の b をマークしてください。

(例)

ア	a	●	c	d	e	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	.	-	±
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

なお、一つの解答欄に対して、二つ以上マークしないでください。

- 5 筆記審査（専門教養）が終了した後、解答用紙（マークシート）のみ回収します。監督者から指示があれば、この問題冊子を、各自、持ち帰ってください。



第1問 次の1～13の問いに答えなさい。

1 日本の平成28年（2016年）の人口動態統計における死因順位に関する記述で正しいものを、次のa～dから一つ選びなさい。

- a 死因順位の第2位は肺炎である。
- b 男性の死因順位・第3位は脳血管疾患である。
- c 男性・女性とも悪性新生物が死因の第1位である。
- d 女性の死因順位・第3位は心疾患である。

2 日本の平成28年（2016年）における世帯構造で最も多いものを、次のa～dから一つ選びなさい。

- a 単独世帯
- b 夫婦と未婚の子のみの世帯
- c 夫婦のみの世帯
- d ひとり親と未婚の子のみの世帯

3 就労している妊婦に適用される措置と根拠法令との組合せで正しいものを、次のa～dから一つ選びなさい。

- a 時差出勤 ————— 母子保健法
- b 産前産後の休業 ———— 児童福祉法
- c 軽易業務への転換 ———— 母体保護法
- d 危険有害業務の制限 —— 労働基準法

4 筋組織に関する記述で正しいものを、次のa～dから一つ選びなさい。

- a 筋肉は横紋筋と平滑筋に分けられる。
- b 心筋は平滑筋のひとつである。
- c 平滑筋は随意筋に属する。
- d 骨格筋は自律神経の支配を受ける。

5 細胞内小器官のうちATP（アデノシン三リン酸）を産生するものを，次のa～dから一つ選びなさい。

- a リボソーム
- b ゴルジ装置
- c 小胞体
- d ミトコンドリア

6 人体の構造（神経系）について誤っているものを，次のa～dから一つ選びなさい。

- a 人間の脳には，1000億個を超える神経細胞（ニューロン）がある。
- b 脳と脊髄の神経細胞は，筋肉から情報を受け取り感覚器に指令を出す。
- c 神経細胞の数が減ると神経細胞は新しい枝を伸ばし，他の神経細胞とシナプスを形成する。
- d 成長すると筋肉や骨格が大きくなるように，一つひとつの神経細胞も成長していく。

7 人体の構造（循環器系）について誤っているものを，次のa～dから一つ選びなさい。

- a 心臓は血液を送るポンプであり，大きさは成人では握りこぶしより少し大きい。
- b 心臓は左右2つに分けられ，左心と右心はそれぞれ，心房と心室に分けられる。
- c 全身の組織から大静脈を経て心臓に戻ってきた静脈血は右心房に入り，右心室を経て肺静脈に流出する。
- d 全身に血液を送り出す左心室は，右心室よりも壁が厚い。

8 人体の構造（呼吸器系）について誤っているものを，次のa～dから一つ選びなさい。

- a 一般に呼吸という場合には内呼吸を意味し外呼吸を代謝という場合が多い。
- b 呼吸運動によって肺で気体の入れ換えが起こる現象を換気という。
- c 肺におけるガス交換に関わる器官を呼吸器系という。
- d 呼吸器系は，①気道，②肺，③胸郭よりなる。

9 血中ホルモンの異常と所見の組合せで正しいものを、次の a～d から一つ選びなさい。

ケ

- a コルチゾール低値 ————— 満月様顔貌
- b サイロキシン〈T₄〉低値 —— 多汗
- c インスリン高値 ————— 多尿
- d パラソルモン〈PTH〉高値 —— 尿路結石

10 薬とその副作用の組合せで正しいものを、次の a～d から一つ選びなさい。 コ

- a 抗ヒスタミン薬 ————— 難聴
- b スルホニル尿素薬 —— 咳嗽
- c アミノグリコシド系薬 —— 骨粗鬆症
- d 中枢性麻薬性鎮咳薬 —— 便秘

11 国民の栄養状態とBMIの算出で誤っているものを、次の a～d から一つ選びなさい。

サ

- a 肥満は「体組成に占める体脂肪量が過剰に蓄積された状態」と定義される。
- b WHOはbody mass index (BMI) [体重(kg)/身長(m)²] を肥満指標として採用している。
- c わが国ではBMI≥30.0を肥満と定義している。
- d 肥満がさまざまな生活習慣病の中心的な病態と認識されている。

12 栄養素の消化と吸収について誤っているものを、次の a～d から一つ選びなさい。

シ

- a 人は、食事から栄養をとり、生命活動のためのエネルギーを作り出している。
- b 消化酵素が最も働きやすいpHを最適(至適)pHという。
- c 胃酸は、タンパク質を変性させると同時に、主細胞が分泌するペプシンに作用して、これを活性型のペプシノゲンに変える。
- d 生体内で化学反応を進行させる上で重要な働きをしているのが酵素である。

13 薬物の管理で正しいものを，次の a～d から一つ選びなさい。

- a 毒薬と劇薬の取り扱いについては，保管する病院によって規定がさまざまである。
- b 麻薬管理者は，医師・獣医師・歯科医師で都道府県知事の免許を得た者である。
- c 麻薬管理者は，麻薬の事故（紛失など）があったときは，速やかに，市町村長へ届け出なければならない。
- d 麻薬は，他の薬剤と区別して鍵をかけた堅固な設備内に保管する。

第2問 次の1～12の問いに答えなさい。

1 腹部のフィジカルアセスメントに関する記述で正しいものを、次のa～dから一つ選びなさい。

- a 触診は聴診の前に実施する。
- b 腸蠕動音を聴診する場合は最低1分間聴取する。
- c 触診の際は仰臥位で膝を伸展させる。
- d 金属音が聴かれ腹痛を伴う場合は、麻痺性イレウスを疑う。

2 看護記録の保存期間が定められている法を、次のa～dから一つ選びなさい。

- a 医師法
- b 保健師助産師看護師法
- c 医療法施行規則
- d 個人情報保護法

3 医療専門職の倫理規定に該当しないものを、次のa～dから一つ選びなさい。

- a リスボン宣言
- b ニュルンベルク綱領
- c オタワ憲章
- d ヘルシンキ宣言

4 与薬時の事故防止の方法として適切なものを、次のa～dから一つ選びなさい。

- a 患者の誤認防止のためには、患者の氏名をフルネームで呼びかけるか、患者識別バンドの患者氏名を見る。
- b 同時に複数の患者の薬剤を持ってベッドサイドに行っても差しつかえない。
- c 与薬時、処方せんと薬剤の照合は看護師二人以上でダブルチェックを行う。
- d 安全に与薬するためには、4つのRightを確認することが重要である。

5 結核菌の消毒薬として適切なものを，次の a～d から一つ選びなさい。

- a クロルヘキシジン
- b ベンザルコニウム
- c ベンゼトニウム
- d グルタラール

6 成人の一次救命処置（BLS）について正しいものを，次の a～d から一つ選びなさい。

- a 声をかけても反応がない場合，ただちに心肺蘇生を開始する。
- b 心肺蘇生では，必ず人工呼吸を行わなければならない。
- c 救急隊到着まで同じ人が胸骨圧迫を続ける必要がある。
- d 呼吸が停止していたら，速やかに胸骨圧迫を行う。

7 立位の保持が困難な患者にグリセリン浣腸を実施することになった。正しいものを，次の a～d から一つ選びなさい。

- a 浣腸液の温度は32℃が適している。
- b 注入時は口呼吸を指示する。
- c 体位は立位前屈をとる。
- d カテーテルの挿入の長さは12～15cmである。

8 入浴時に，全身の血液循環が促進される理由で正しいものを，次の a～d から一つ選びなさい。

- a 静水圧作用
- b 鎮静作用
- c 浮力作用
- d 抗酸化作用

9 睡眠を促す援助として正しいものを、次の a～d から一つ選びなさい。

- a 音や室内の温度・湿度など、環境を調整する。
- b 就寝前の入浴は熱めの湯につからせる。
- c 睡眠確保のため早い時間に布団に入らせる。
- d 就寝前に温かいコーヒーを飲むようにすすめる。

10 温罨法の作用として適切なものを、次の a～d から一つ選びなさい。

- a 腸蠕動の促進
- b 新陳代謝の抑制
- c 知覚神経鈍麻
- d 血管収縮作用

11 成人の採血時に通常使用する注射針として適切なものを、次の a～d から一つ選びなさい。

- a 16G
- b 18G
- c 22G
- d 27G

12 点滴静脈内注射1,800ml/日を実施する。一般用輸液セット（20滴≒1ml）を使用した場合、1分間の滴下数で適切なものを、次の a～d から一つ選びなさい。

- a 15滴
- b 25滴
- c 35滴
- d 45滴

第3問 次の1～10の問いに答えなさい。

- 1 急性左心不全の症状はどれか。正しいものを、次のa～dから一つ選びなさい。

- a 呼吸困難
- b 肝腫大
- c 下腿浮腫
- d 頸静脈怒張

- 2 肝硬変患者の看護について誤っているものを、次のa～dから一つ選びなさい。

- a 腹水がある場合には、体内への水分貯留を避けるため塩分制限をする。
- b 肝性脳症の予防をするためには、高タンパク質食にする。
- c 代償期では、無理のない範囲で運動を継続する。
- d 食道静脈瘤がある場合には、極端に熱いものや冷たいもの、硬いものを食べないように指導する。

- 3 バセドウ病患者の看護について誤っているものを、次のa～dから一つ選びなさい。

- a びまん性甲状腺腫、眼球突出、頻脈をメルゼブルグの三徴という。
- b 自覚症状として、易疲労感、発汗過多、体重増加などがある。
- c 放射性ヨウ素内用療法でヨウ素制限を行う場合、海藻類などの摂取を避けるように説明する。
- d 甲状腺クリーゼが引き起こされる誘因として身体的・精神的ストレスがある。

- 4 脳血管疾患患者の看護について正しいものを、次のa～dから一つ選びなさい。

- a くも膜下出血発症後1か月くらいの時期には、脳血管攣縮の症状に注意する。
- b クッシング現象時のバイタルサインの特徴は、血圧上昇、頻脈である。
- c 頭蓋内圧亢進の場合、枕を外し上半身を起こさないようにする。
- d 脳ヘルニアで中脳が障害されると除脳硬直が発生する。

5 呼吸器疾患患者の看護について正しいものを、次の a～d から一つ選びなさい。

オ

- a 呼吸性アルカローシスは、高二酸化炭素血症によるものである。
- b 口すぼめ呼吸法は、呼気時の気道閉塞や肺胞の虚脱を防止できる。
- c 特発性肺線維症の症状として、湿性咳嗽、ばち状指がある。
- d リザーバー付き鼻カニューレは、鼻カニューレに比べ、酸素吸入効率が低い。

6 終末期にあるがん患者の看護について誤っているものを、次の a～d から一つ選びなさい。カ

- a 全人的苦痛は「身体的」「精神的」「社会的」「スピリチュアル」な側面からなる。
- b がん性疼痛に対する薬物療法はWHO 3段階除痛ラダーを基本として行う。
- c がん患者の呼吸困難に対して、モルヒネを使用してはならない。
- d 終末期のがん患者の悪液質による浮腫は、改善が難しいため悪化防止に努める。

7 手術を受ける患者の看護について誤っているものを、次の a～d から一つ選びなさい。

キ

- a 術中の体位は神経障害や循環障害を起こさないよう、各関節の良肢位が保てるように固定する。
- b 術中に循環血液量の5%を超える出血があれば、輸血が考慮される。
- c 全身麻酔で十分に覚醒していないときに抜管すると、その刺激で喉頭痙攣を起こすことがある。
- d 全身麻酔によって尿量・腎血流量・糸球体濾過率が減少する。

8 生活習慣病対策について誤っているものを、次の a～d から一つ選びなさい。

ク

- a 特定健康診査・特定保健指導は、生活習慣病を予防する目的で行われている。
- b 特定保健指導では、服薬中の者に対し、動機づけ支援や積極的支援が行われる。
- c 健康日本21（第二次）では、生活習慣病を予防する一次予防に重点が置かれている。
- d 健康増進法は、栄養改善も含めた国民の健康増進を図り、国民保健の向上を目的としている。

9 腎・泌尿器疾患患者の看護について誤っているものを、次の a～d から一つ選びなさい。

- a 腹圧性尿失禁の患者に対しては、膀胱訓練を指導する。
- b 腹膜透析は月 1～2 回の通院で自宅でも実施が可能である。
- c 慢性腎不全が進行し、尿毒症症状のうち高カリウム血症（6.0mEq/L以上）がある場合は、緊急透析が検討される。
- d 血液透析患者への指導として、患者自身がシャント音の確認など管理できるように援助する。

10 MRI検査を受ける患者の看護について誤っているものを、次の a～d から一つ選びなさい。

- a MRI検査実施前には、金属類の有無について慎重に確認する。
- b 腫瘍や炎症が疑われる場合には、カドリニウム造影剤を使用することがある。
- c 腹部の撮影時は腸蠕動を抑える薬物を使用することもある。
- d T 1 強調画像では、液体が白く描出され、T 2 強調画像では液体が黒く描出される。

第4問 次の1～12の問いに答えなさい。

- 1 加齢に伴う変化について
- 誤っているもの
- を、次のa～dから一つ選びなさい。

- a 胸郭全体の柔軟性が低下するため、肺活量や残気量が低下する。
- b 大動脈弁や僧帽弁周囲に石灰化が起こりやすく、弁の開閉不全をおこす危険性が高まる。
- c 腎臓の糸球体数の減少により、腎臓の濾過率が低下する。
- d エストロゲンの分泌低下により、骨量が減少する。

- 2 認知症について
- 誤っているもの
- を、次のa～dから一つ選びなさい。

- a アルツハイマー型認知症では、初期から記憶障害がある。
- b レビー小体型認知症は、幻視が特徴である。
- c 前頭側頭型認知症は、パーキンソニズムが出現することが多い。
- d 血管性認知症では、脳血管疾患の誘因となる身体疾患や神経症状の合併が多い。

- 3 介護保険制度について
- 誤っているもの
- を、次のa～dから一つ選びなさい。

- a 第2号被保険者とは、40歳以上65歳未満の医療保険加入者である。
- b 保険者は市町村や特別区であり、申請手続きは居住地の市町村窓口で行う。
- c 介護認定審査会では、一次判定結果と認定調査の特記事項の2点をもとに要介護状態区分が決定される。
- d 要支援と認定された場合は、施設サービスは利用できない。

- 4 訪問看護について
- 誤っているもの
- を、次のa～dから一つ選びなさい。

- a 訪問看護ステーションの管理者は、保健師もしくは看護師でなければならない。
- b 介護保険による訪問看護の回数は、原則1日1回、週2回までと規定されている。
- c 訪問看護ステーションが行った訪問看護に対しては、訪問看護療養費が支払われる。
- d 介護保険制度では、ケアマネジャーを中心に多職種と連携しながら、ケアプランを実施する。

5 正常な妊娠の経過で誤っているものを、次の a～d から一つ選びなさい。

- a 妊娠前からの葉酸の摂取は、胎児の神経管閉鎖障害のリスクを軽減する。
- b 胎盤の形成は妊娠7週くらいからはじまり、妊娠8ヶ月で形態的・機能的に完成する。
- c 妊娠28～30週頃に羊水量はピークの800mLとなる。
- d 妊娠中期以降は、子宮の増大により胃・肺が圧迫され、動悸、息切れが生じるようになる。

6 更年期女性の健康問題で誤っているものを、次の a～d から一つ選びなさい。

- a 更年期障害とは自律神経失調症を中心とした不定愁訴を主訴とする。
- b 更年期障害は、性腺機能の変化が下垂体の神経活動に変化をもたらす。
- c 更年期障害の症状の評価には、更年期スコアや簡易更年期指数（SMI）などを用いる。
- d 更年期障害の治療には、薬物療法、心理療法、食事療法、運動療法などがある。

7 出生直後の新生児の健康と発育アセスメント（アプガースコア）で誤っているものを、次の a～d から一つ選びなさい。

- a アプガースコアは、出生直後の新生児の状態を数値で表す方法である。
- b アプガー採点法では、通常1分後と5分後に採点する。
- c 蘇生の初期処置は、アプガー1分値の採点を待ってから開始する。
- d 5分値が7点未満の場合は、5分ごとに20分まで採点する。

8 エリクソンの発達課題について誤っているものを、次の a～d から一つ選びなさい。

- a エリクソンは、人の生涯をライフサイクルととらえ8つの段階に分けている。
- b 乳児期の子どもは、重要他者である母親との相互作用を通じて基本的信頼感を獲得する。
- c 乳児期の子どもは、運動機能の発達とともに体験を積み重ねて自律感を獲得していく。
- d 学童期の子どもは、自分に課せられた生活技能習得に取り組む中で勤勉感を獲得する。

9 小児期における免疫系について誤っているものを、次の a～d から一つ選びなさい。

ケ

- a 免疫は体液性免疫系と細胞性免疫系の二つに大別される。
- b 感染を防御する免疫グロブリンは、IgA, IgG, IgMである。
- c IgAは特に初乳中に多く含まれ、子どもは母乳を飲むことによって免疫を獲得する。
- d IgMは胎盤経由で母親から胎児に伝えられ、1歳まで継続した後消失する。

10 カウプ指数について誤っているものを、次の a～d から一つ選びなさい。

- a カウプ指数とは、乳幼児期の子どもの発育状態の判断を行うものである。
- b 判定基準は、22以上が太りすぎで、19～22が太り気味である。
- c 判定基準は、15～19が標準で13～15がやせ気味、13未満がやせすぎである。
- d 算出法は、体重(g)／身長(cm)³×10⁴である。

11 統合失調症の特徴について誤っているものを、次の a～d から一つ選びなさい。

サ

- a 統合失調症の大部分は、14歳から35歳までの間に発症する。
- b 統合失調症の出現頻度（発生率、罹病危険率）は0.7～0.8%とされ、時代、国や民族を問わずほぼ一定である。
- c 統合失調症は、破瓜型、妄想型の2病型に分けられる。
- d 統合失調症には、遺伝の要因と環境要因も含めて複合的な要因が関与している。

12 気分障害について誤っているものを、次の a～d から一つ選びなさい。

- a 気分とは、特別な内容や対象をもたず比較的長く持続する感情の状態をいう。
- b 爽快気分とは、動機もなく気分が爽快で高揚し、多弁や行動が活発になる躁状態の中心的な症状である。
- c 抑うつ気分の中には、行動がおっくうになり過眠や食欲増進を伴うことが多い。
- d 気分変動性とは気分の持続性の障害で、気分が不安定で変わりやすく、極端から極端に揺れる状態をいう。

第5問 次の文章は、「高等学校学習指導要領解説 看護編」(平成22年1月)の「第2節 看護科の目標」からの抜粋である。(①)～(③)に該当する語句を、それぞれ下のa～dから一つずつ選びなさい。

教科の目標は次のとおりである。

「看護に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、看護の本質と社会的な意義を理解させるとともに、国民の健康の保持増進に寄与する能力と態度を育てる。」

この教科は、看護に関する知識と技術を習得させることをねらいとしていることを示すとともに、高等学校の看護教育においては、基礎的・基本的な(①)を重視することを明らかにしている。このことは、医学や看護学などの進展に伴う医療・看護技術の高度化に対応し、安全で確実な看護を提供するためには、高等学校において基礎的・基本的な知識・技術を確実に身に付けさせるとともに、それを基に生涯にわたって学び続けていく(②)を育成することが重要であることを示している。

看護教育においては、知識と技術の習得にとどまらず、精神面を充実し、看護の職業に従事する者として必要な意識の高揚を図ることにより、看護職者として常に(③)と責任をもって行動する態度を育成することが必要である。

(①)

a 技術 b 教養 c 実践能力 d 内容

(②)

a 能力 b 思考 c 態度 d 主体性

(③)

a 思いやり b 使命感 c 自覚 d 倫理観

